

市役所 本庁舎



塩尻市役所 採用試験資料

奈良井宿



古き良き文化と

木曾漆器

伝統を重んじながらも

Shiojiri Maas Project

塩尻の交通課題
解決を目指して



SCROLL

新しいことにチャレンジし続ける

より良いものを
目指して、
チャレンジする職場



そんな塩尻市で一緒に働きませんか



民間企業の経験
を活かした
転職・Uターン

1 採用試験の特徴

2 試験のスケジュール

3 働く環境

4 塩尻市の魅力

1

採用試験の特徴





shiojiri

民間企業への就職を希望していたけど、
公務員っていう選択もありかも…

公務員に興味はあるけど、
公務員試験の勉強をしていないし…
ちょっとハードル高いかも…



選択できる受験方法

shiojiri

塩尻方式

受験方法 (一次試験) 職種	筆記試験 (教養試験)	テストセンター (教養試験)	SPI試験 (WEB受験)
行政・事務	○	○	○
保育士	○	○	○
管理栄養士	○	○	○
保健師 … など	○	○	○

3種類の受験方法からいずれかを
選択可能

■塩尻方式では、一部を除く※全ての職種で、
「従来の筆記試験」、「テストセンター試験」、「SPI試験(WEBテスト)」のいずれかを選択して受験することができます。

※土木職・建築職については、筆記試験(専門試験のみ)での受験となります。

他の一般方式

【A市】

受験方法 職種	筆記試験	SPI試験
行政・事務	○	×
保育士	○	×
管理栄養士	○	×
保健師 … など	○	×

【B市】

受験方法 職種	筆記試験	SPI試験
行政・事務	×	○
保育士	×	○
管理栄養士	×	○
保健師 … など	×	○

どちらか一方でしか
受験できない

多様な人材を採用するために…

shiojiri



■一般的に公務員試験は、勉強や準備などの対策を取る必要があります。そのため元々、民間企業への就職を希望している方や、転職を考えている方には、公務員になるためのハードルは非常に高いと言えます。

公務員を志し勉強をしている方々には、その強みを活かせるよう従来の筆記試験はそのままに、受験しやすい環境づくりの一環として、テストセンター方式やSPIのWEBテスト方式を導入し、受験方法を選択できるようにしました。

■年齢資格の上限引き上げを行い、様々な考え方や価値観、経験を持った人が集まり、多様化した組織を目指すべく、採用試験を実施します。

さらに...AI面接始めました。

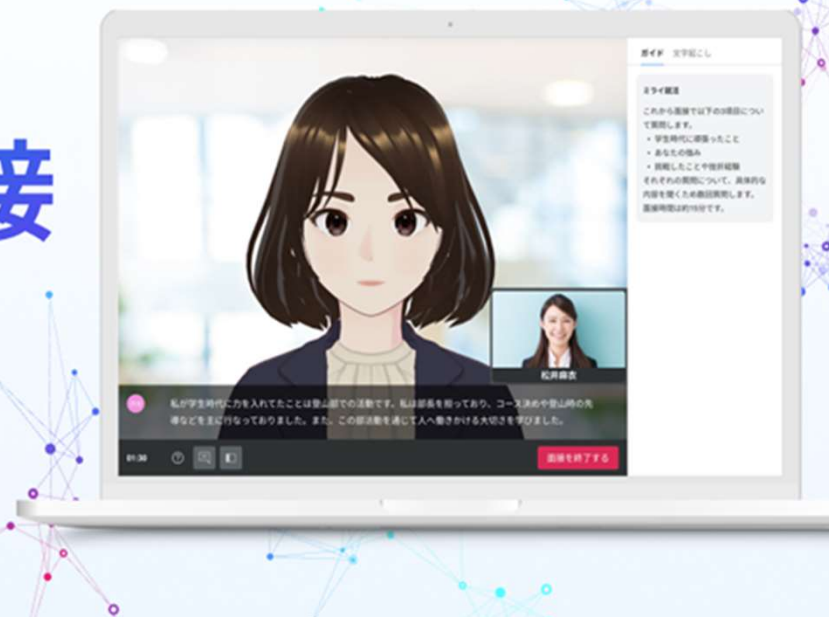
※受験申込完了後に利用できます!!

shiojiri

対話型AI選考システム

harutaka AI面接

応募者の魅力を引き出す、
新しい選考の選択肢



■塩尻市の職員採用にあたっては、受験者目線で考える受験しやすい環境「受験者ファースト」という考えのもと、これまで採用手続きの完全オンライン化による手書き書類の廃止や録画動画を活用したAIによる感情解析の導入で性格診断テストを廃止する等の日本最先端の地方公務員採用となる取り組みを行ってきました。

この度、さらなる「受験者ファースト」推進のため、対話型のAI面接を導入しました。

【導入ポイント】

- ▶▶▶受験者が何回でも面接のやり直しが可能で、面接練習の機会として活用できます。
- ▶▶▶面接結果がフィードバックレポートとして受験者に通知され、良い点・改善点を知ることができます。
- ▶▶▶受験者と対面で面接できる時間は限られているので、よくある質問をAI面接で事前に聞いておくことで、対面の面接ではより深い話をすることができ、双方にとって満足度の高い面接を行うことができます。

お申し込みはコレ1本



shiojiri



■塩尻市では、完全WEB申込を実施しており、市ホームページに掲載しているURLやQRコードを読み取ってエントリーするところから、試験終了後の内定連絡に至るまで、紙書類のやり取りを一切行わず、全てスマホ等の中で完結する仕組みになっています。

■履歴書や受験票など、未だ紙のやり取りが残っている他自治体よりも一歩進んだ採用試験を実施しています。

2

試験のスケジュール



日本一早い地方公務員試験



塩尻市の試験日程

時 期	選考フェーズ
<u>2月20日</u>	申込開始
4月中旬（日曜日）	一次試験
5月上旬（G・W明け）	二次試験
5月下旬	三次試験
<u>5月末</u>	最終合格発表

一般的な試験日程

時 期	選考フェーズ
5月中旬	申込開始
6月中旬	一次試験
7月中旬	二次試験
8月中～下旬	三次試験
9月上～中旬	最終合格発表

■人材獲得競争が一層激化するなかで、本市が求める人材を獲得するために、民間企業を志望する皆様にも就職先の選択肢の一つとして選んでもらえるように、日本一早い地方公務員試験を実施しています。

塩尻市ではこんな人材を求めています

shiojiri

自ら感じて 自ら動き 未来を創る職員

自ら感じる

地域社会の変化を的確に捉え、市民の思いに寄り添い、経営的視点を持って「今何をすべきか」を考える。



自ら動く

今日よりも明日がより良い塩尻市になるよう、前例にとらわれず、果敢にチャレンジし、「一歩前に踏み出す。」



未来を創る

「何のために」を常に問い続け、課題解決に向けて自ら学び、市民とともに塩尻市の未来を創る。



shiojiri

3

働く環境

WORK LIFE
BALANCE



ワーク・ライフ・バランス

shiojiri

■年次有給休暇

年20日付与されます。※新規採用職員の場合は採用月により異なります。
そのほかにも夏季休暇や結婚休暇など様々な特別休暇があります。

■産休・育休制度

出産に伴う産前・産後休暇や育児休業（子が3歳になるまで）がしっかり取得できます。

■職場復帰・育児支援

育休を終えて職場復帰する職員のための支援研修を実施しています。
職員の「育児と仕事の両立」のために時短勤務制度を設けています。
⇒部分休業（1日2時間以内で勤務時間を短縮）
⇒育児短時間勤務（勤務日数を減らすなど、部分休業よりも短縮したい場合）

■テレワーク制度

職員には1人1台、持ち運び可能なモバイルPCを配布しているため、自宅のWi-Fi等を利用しての在宅勤務や、支所・公民館でのサテライトワークが可能です。
現在、職員全体の70%以上が取得しています。

■フレックス勤務の推進

より有意義な余暇時間を過ごすことや、職員のライフステージ（育児や介護など）に合わせることを目的に、30分単位で正規の勤務時間をずらして勤務することができます。
具体的に午前6時00分～午後9時45分の間で前後をずらして勤務できます。
現在、職員全体の70%以上が利用しています。
令和7年度から、週休3日勤務の選択も可能となりました。

■副業の推進

上記制度等を利用し、生み出した余暇時間で副業を行い、そこで得たノウハウやスキルを本業の公務で活かし効率化を促進したり、人生100年時代を見据えて、生涯現役で働くための基盤を作ってもらうための副業を推進しています。

研修制度

shiojiri

■新規採用職員研修

地方公務員としての基礎知識やビジネスマナーをはじめ、市内企業や他市町村との合同による研修など様々な研修を用意しています。

■職層別研修

管理・監督職をはじめ、各職層に求められる役割をしっかりと果たせるよう、それぞれの職層に合った研修を実施しています。

■職員派遣制度

総務省や経済産業省といった国家公務員機関をはじめ、長野県など都道府県所管の機関、第三セクターや一部事務組合といった関係団体など、様々な機関で勤務しスキルアップするチャンスがあります。

■自主研修制度

公務に活かすために、自己研鑽により実施した研修や講座等の受講に対して、負担額の一部を助成する制度があり、職員個人のやる気と成長を応援します。

■資格取得制度

公務で必要と認められる各種資格については、公費負担により取得することができます。

■eラーニング

余暇時間を有効的に活用してもらうための手段の一つとして、様々なeラーニングを用意して、職員のスキルアップを支援します。

4

塩尻市の魅力



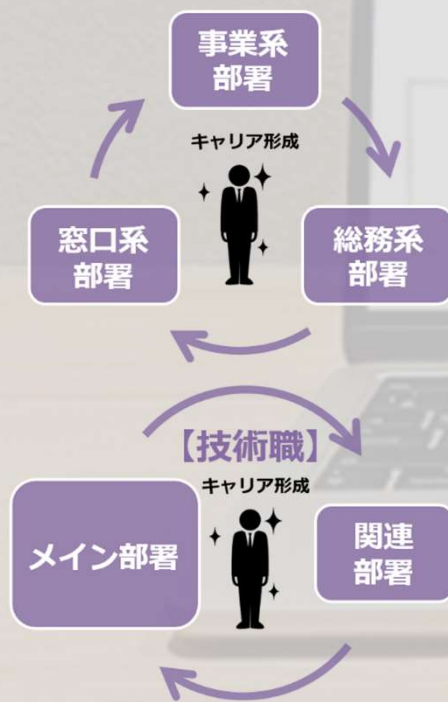
職員が活き活きと働ける職場を目指して 人事制度改革を続けています

shiojiri

ジョブローテーション

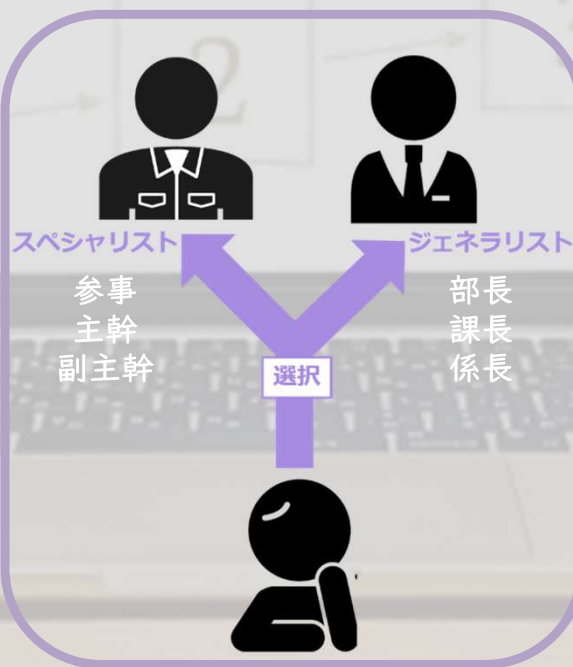
多岐にわたる様々な行政サービスを提供する公務員は、部署により仕事内容が大きく異なります。それらを均等に経験してもらうことで、職員としてのスキルや資質を向上し、自身の将来的なキャリアデザインを描けるような異動（ジョブローテーション）を行っています。

【行政・事務職】



複線型人事制度

塩尻市の人事制度では、業務や組織をマネジメントし、幅広い分野で活躍する「ジェネラリスト」、特定の分野で知識や能力を発揮し、専門的領域で活躍する「スペシャリスト」などの複数のキャリアコースを選択できる複線型人事制度を導入しています。ジョブローテーションと合わせて、思い描いたキャリアデザインを実現することができます。



人事評価制度

～みんなから頑張りを認められた職員が報われる制度へ～

塩尻が大切にしている「チャレンジ精神」を評価する仕組みを導入しています。努力をして認められた人には「ボーナスへの上乘せ」や、「人よりも多い昇給」など、処遇にしっかりと反映をしています。

昇任・昇給制度

「年功序列からの脱却」

昇任・昇給については、公務員のいわゆる「年功序列」からの脱却を掲げています。年齢に捉われず、能力のある職員が責任ある上位の職を担い、その責任に見合う処遇を得る「責任＝能力＝処遇」となるような人事配置を行っています。

新しいことへの挑戦

少子高齢化が進み、自治体経営はより厳しさを増すなか、今後、自治体間においては人口獲得競争が激化し、人口を獲得できない自治体は破綻していくことが予想されます。

塩尻市が今後も生き残る（選ばれ続ける）自治体であるためには、他の自治体が実施していない「新しいこと」にチャレンジし、常に最先端を走り続ける必要があると考えています。

だからこそ、塩尻市が大切にしているものは「挑戦（チャレンジ）」であり、塩尻市役所にはチャレンジを続ける職員がたくさんおり、またそういった職員を応援する組織風土が醸成されています。

これこそが塩尻市の強みであり、魅力であり、やりがいでもあります。

チャレンジ精神を持って新しいことに取り組む職員の「こんなことをやってみたい!」を全力で応援します。

是非、塩尻市であなたの想いをカタチにする仕事をしませんか

職員採用PR動画 先輩職員の活躍、ぜひ見てください！

shiojiri

